

製品名: アンジオテンシン II 型 2 受容体ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87160**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IP 1:10-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW:41 kDa; Observed MW:41 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 遺伝子名 | Angiotensin II Type 2 Receptor |
| 別名 | AT2; ATGR2; MRX88 |
| 遺伝子 ID | 186 |
| SwissProt ID | P50052 |
| 免疫原 | ヒトアンジオテンシン II 型 2 受容体の合成ペプチド |

背景

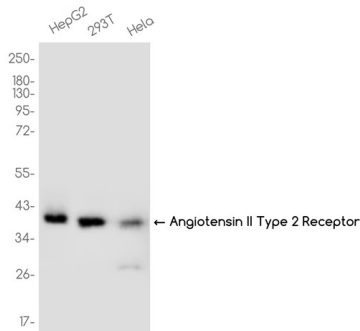
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属し、アンジオテンシン II の受容体として

機能する。これは膜貫通タンパク質であり、胎児では高度に発現しているが、脳、副腎髄質、閉鎖性卵巣を除く成人の組織ではほとんど発現していない。この受容体はプログラム細胞死を媒介することが示されており、このアポトーシス機能は発生生物学および病態生理学において重要な役割を果たす可能性がある。この遺伝子の変異は、X連鎖性認知障害と関連している。重症急性呼吸器症候群コロナウイルス (SARS-CoV) および SARS-CoV-2 感染は、ACE2 (アンジオテンシン変換酵素-2) 受容体のダウンレギュレーションをもたらし、主に肺において重篤な炎症性病変を誘発する。炎症反応はアンジオテンシン II 誘導体によって媒介される。しかし、ACE2-アンジオテンシン II-アンジオテンシン AT1 受容体経路は ARDS (急性呼吸窮迫症候群) の病態生理に寄与する一方で、ACE-2-アンジオテンシン(1-7)-アンジオテンシン AT2 受容体および ACE-2-アンジオテンシン(1-7)-Mas 受容体経路の活性化は保護的であることが示されている。[RefSeq 提供、2020 年 6 月]

研究分野

-

画像データ



アンジオテンシン II タイプ 2 受容体ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2、293T、HeLa 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。